

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

オオサキ ゴタンダ チイキ ユウドウ  
大崎・五反田地域のまちづくりの誘導

しながわく  
品川区

平成23年1月

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

計画の名称	大崎・五反田地域のまちづくりの誘導													
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			交付対象	品川区									
計画の目標	・大崎・五反田特定地区において、都市の魅力と活力を増進させ、あらゆる人が住み、働き、楽しめる市街地を形成する。 とりわけ東京のものづくり産業をリードする新産業・業務拠点を形成すべき大崎駅周辺地域都市再生緊急整備地域において、再開発事業等による市街地整備を促進するため、道路、公園、歩行者デッキ等の都市の骨格となる都市基盤整備を行う。													
計画の成果目標(定量的指標)	・人にやさしい歩行者ネットワークを整備し、歩行者の利便性の向上を図る。 ・駅への交通の利便性を高めるため、駅前広場を整備する。 ・良好な住環境および誰でも憩える街づくりのため、地区内公園を拡充・整備する。 ・基盤整備により、市街地再開発事業による高度利用を促進する。 ・再開発事業の実施により良好な住宅を供給し、居住者数の増加を図る。													
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考							
				当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)								
・ユニバーサルデザインガイドライン(平成22年3月大崎駅周辺地域まちづくり連絡会策定)で定めた、UDネットワーク経路(m)の達成度 (各年度におけるUDネットワーク整備済延長/平成30年度将来像における延長)				68.00%	69.50%	88.00%								
・大崎駅を起終点とするバスの発着便数。				30便		65便								
・大崎西口公園の1日あたりの利用者数				70人		350人								
・平成22年度以降に地区内で着工する市街地再開発事業の区域における容積充足率(建物の容積率/現況指定容積率)				42.26%		235.29%								
・平成22年度以降に地区内で着工する市街地再開発事業区域内の住民登録による居住者数。				127人		1920人								
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,600百万円	A	2,595百万円	B	0百万円	C	5百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.2%				
交付対象事業														
A 基幹事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	住宅	一般	品川区	直接・間接	品川区	大崎・五反田都市再生総合整備事業	コーディネート、デッキ整備、道路整備等						2,595	
合計													2,595	
B 関連社会資本整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H22	H23	H24	H25	H26		
1-B1														
合計													0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考			
1-B1														
C 効果促進事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
								H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	計画・調査	一般	品川区	直接	品川区	大崎駅周辺地域サイン計画検討調査	駅周辺地域のサインの現況・課題等の調査						5	
合計													5	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考			
1-C-1	事業にあわせて、地区内の円滑な移動とまちづくりの効果的な情報発信に資する。													

(参考図面) 地域住宅支援

計画の名称	大崎・五反田地域のまちづくりの誘導		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	品川区

